

黄華堂のこの1年

～こんな活動しています～

有本 淳一（黄華堂 / 京都市立塔南高校）

The annual report of an astronomical volunteer group

“Oukado” in 2006-2007

ARIMOTO Jun'ichi (Kyoto Municipal Tohnan High School)

1. 「黄華堂」について

黄華堂は2004年5月に京都の小学校のPTAから依頼された天文教室と観望会がきっかけで結成された。メンバーの人数は登録者だけを数えると40名を越えており、天文学の研究者から学生、学校教員（小中高）、社会教育施設の職員など多岐に渡っている。主な活動場所は京都、大阪であるが、滋賀県での活動も入り始めている。詳細は黄華堂のWebページをご覧ください（<http://www.oukado.org/>）。また、2006年までの主な活動は以下の通りである。

- ・ ふれあい活動錦林サイエンスパーク（京都市立錦林小学校PTA）
- ・ 青少年のための科学の祭典京都大会（2004年から）
- ・ サイエンスフォーラム2005 科学の鉄人
- ・ 第4回科学教育ボランティア研究大会

2. 2006年以降の活動

2006年の活動

- ? 7月17日きやすめ洞観望会（滋賀・きやすめ洞）
- ? 7月29日弁天町・親子ふれあい夏まつり（大阪市立弁天町市民学習センター）
- ? 8月26, 27日サイエンスフェスタ大阪（ハービス大阪）
- ? 10月11日京大病院天文教室（京大病院小児病棟）
- ? 10月28日かしま親子天文教室（大阪市立加島青少年会館）
- ? 11月4, 5日青少年のための科学の祭典（京都市青少年科学センター）
- ? 11月25日cosmos01（京都・法然院）

2007年の活動

- ? 1月10日project cosmos（京都・Bar As next door）
- ? 1月23日京大病院天文教室（京大病院小児病棟）
- ? 2月16日project cosmos（京都・カフェさらさ）
- ? 2月22日スターウォッチング冬（京都・第三錦林小学校）
- ? 4月7日ふれあい伏見フェスタ（京都教育大）
- ? 4月25日京大病院天文教室（京大病院小児病棟）
- ? 5月19日天王寺親子ふれあいスターフェスティバル（大阪教育大学）
- ? 7月6日スターウォッチング夏（京都・第三錦林小学校）

- ? 7月7日 cosmos02 (京都・ShinCiel)
- ? 7月25日京大病院天文教室 (京大病院小児病棟)
- ? 8月2日お話と音楽とサイエンス (滋賀・大津市生涯学習センター)

3. 活動各論

黄華堂の活動は大きく分けると以下の4つになる。

理科工作系 (イベントへのブース参加)

教室・観望会系 (小学校、PTA などからの依頼)

ユニバーサルデザイン (病院などでのボランティア活動)

大人向けイベント (アーティストたちとのコラボレーション)

理科工作系について

主に青少年のための科学の祭典のようなイベントへのブース参加が多い。

- ? サイエンスフェスタ
- ? 青少年のための科学の祭典
- ? ふれあい伏見フェスタ

教室・観望会系

主に依頼による出張観望会や出張教室である。

- ? 弁天町・親子ふれあい夏まつり
- ? かしま親子天文教室
- ? スターウォッチング
- ? 天王寺親子ふれあいスターフェスティバル
- ? お話と音楽とサイエンス

ユニバーサルデザイン

いまのところ下記の京大病院の小児病棟でのみ実施している。今後この部分の活動を増やしていければと考えている。

? 京大病院天文教室

昼の部 (4時半~、30分ほど) : 今日の星空、クイズ、ゲームなど

夜の部 (7時~、1時間ほど) : 観望会、プラネタリウム、星空シュミレーション



図1 サイエンスフェスタ (大阪) の様子



図2 科学の祭典 (京都) の様子



図3 親子ふれあい夏まつり (大阪) の様子

大人向けイベント

音楽や書などのアーティストとコラボレーションし、
宇宙を表現する試みを展開している。

- ? cosmos01
- ? cosmos02
- ? project cosmos

その他

- ? Web
- ? メールマガジン
- ? グッズ



図4 京大病院小児病棟の様子



図5 cosmos01 (法然院) の様子1



図6 cosmos01 (法然院) の様子2



図7 cosmos01 (法然院) の様子3



図8 cosmos01 (法然院) の様子4

4. この一年のまとめ

この1年間で参加した企画の数は急増し、18件に達した。科学の祭典のようなイベントに参加するものや、PTA などからの依頼だけでなく、私たちが企画した自主イベントも開始した。また、ユニバーサルデザインにも取り組み始めた。メンバー数は1年前と比較すると7割増となり、メンバー層の厚みも付いてきたといえる。

このようなことから「黄華堂」は立ち上げ期から発展期に入りだしたのではないかと考えている。

5. これからの一年の活動

- ・8月25, 26日サイエンスフェスタ大阪（ハービス大阪）
- ・9月29, 30日黄華堂親子うちゅう教室（京都・みやこめっせ）
- ・10月？日京大病院天文教室（京大病院小児病棟）
- ・11月10, 11日青少年のための科学の祭典（京都市青少年科学センター）
- ・11月？日 project cosmos（京都・ShinCiel）
- ・12月1日 project cosmos（京都・法然院）
- ・1月？日京大病院天文教室（京大病院小児病棟）

6. 黄華堂の目指すもの

活動全体の目標としては、「子どもたちに本物の星空を！」というものを掲げているが、メンバーに対しては「自分たちが楽しい活動を！」というのがモットーである。そして、多くの人たちに“星って素敵だな、宇宙って不思議だな”という感覚をいつまでも持ってもらえるような取り組みをしていきたいと考えている。天文の地平を広げつつ、“文化としての天文”を追求したいと思っている。